

工大 広報

Tohoku Institute of Technology Magazine

No. **318**

2025.7 SUMMER

東北工大の「いま」と「ミライ」が分かるマガジン



未来のエスキースを描く。

特集

LABORATORY REPORT 研究室通信

新たな発想から生み出される
高品位なモノのデザイン

ライフデザイン学部 産業デザイン学科
梅田 弘樹 教授

数理モデルで生態系の保全や
持続可能な社会の実現を

工学部 環境応用化学課程
穴澤 正宏 教授

CONTENTS

P08 【TOPICS】 地域連携センター

P09 【TOPICS】 研究支援センター

P10 【TOPICS】 CAREER SUPPORT NEWS

P11 【TOPICS】 キャンパス通信

P15 【TOPICS】 新任教職員紹介

LABORATORY
Report

研究室通信 Vol.35

ライフデザイン学部
産業デザイン学科うめ だ ひろ き
梅田 弘樹教授 Umeda Hiroki

PROFILE

1991年、千葉大学で工学修士の学位を取得後、キャノン株式会社デザインセンターに勤務。1998年にフィンランド・ヘルシンキ芸術デザイン大学 (Uiah) ガラス&セラミック学科、工業デザイン学科に留学した後、2000年から5年間、同国でフリーランスとしてデザイン活動も行う。帰国後、2005年4月に東北工業大学工学部デザイン工学科の講師に就任。クリエイティブデザイン学科(現・産業デザイン学科)の准教授を経て2015年4月に教授となり、現在に至る。

担当科目

デザイン計画および同実習、表現技術および同演習、デザイン史、材料学・生産技術



【研究テーマ】

新たな発想から生み出される
高品位なモノのデザイン

人々の暮らしに寄り添い、あらゆる製品の形状や機能などの改善を追求していくプロダクトデザイン。そのプロセスには、人々の行動や社会・文化の動向からあるべき生活の姿を思い描くイマジネーションの力と、知識・技術を駆使して目に見えるかたちにする造形力が求められると説く梅田先生。そのために、自らの感性を高め、思い描くカタチを実体にするのできる表現技術の研鑽を学生たちに指導しています。



研究室の様子

シンプルながら革新性を秘める
フィンランドのデザインに傾倒

—— フィンランドで学ぼうと思った理由とは。

当時日本で人気があったのは、イタリアなどの華やかなデザインでしたが、ひねくれ者の性分から、自分とはもっと違う国で学んでみたいと思っていました。フィンランドのデザインは、奇をてらわずに合理性を生真面目に突き詰めているのに不思議な詩情が漂うというか、逆説的ですがそこに斬新さを感じ、これこそが自分が目指すべき方向性だと確信しました。北欧デザインは無駄のないシンプルなスタイルを評価されることが多いですが、フィンランドのデザインはそこが一味違うと思います。

—— 留学先でどんな学びを得られましたか。

留学したヘルシンキ芸術デザイン大学では、学位の取得を第一とするよりも、さまざまな分野のプログラムに参加できることに魅力を感じました。もちろん、ヨーロッパならではのプロダクトデザインを学ぶことも目的ではありましたが、アーティスティックな一点物から大量生産され一般に流通する日用品まで幅広く手掛けるガラス・セラミックの領域に、キャノンでの勤務経験など私のバックグラウンドが活きる世界だと感じ、熱中して取り組みました。

社会や文化の動向に目を向け 世の中にあるべき形を生み出す力

—— 本学で得られるプロダクトデザインの学びとは。

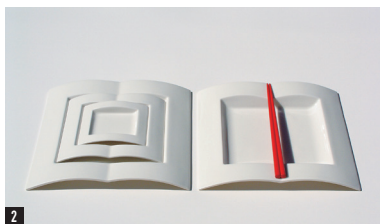
本学科では、さまざまなデザインの領域に触れることができ、十分な知識や情報を得た上で自分が学びたい方向性を選択することができます。プロダクトデザインはその中の1つの分野で、実際の素材を扱い実体のあるものを作り上げるのが特徴です。そのために、材料に関する知識や加工技術についても習得していきます。

—— 学生はどのような学びの過程を歩むのですか。

プロダクトデザインのプロセスは、ターゲットとするユーザー像やライフスタイルなどから導き出されたコンセプトを設定し、それに対して必要なデザイン条件を挙げ、それに沿って造形を展開していきます。具体的なかたちを検討するプロトタイプ段階では、最近では3D-CADなどのデジタル技術を駆使してアウトプットする流れが主流となっています。3年生からは、コンセプトの模索を重点的に行うよう指導しており、実際の売り場などを視察してマーケットリサーチなどにも取り組んでもらっています。また、社会情勢や流行などによって人々のライフスタイルが目まぐるしく変遷していく中で、どのような新しいニーズが生まれるのかを敏感にキャッチできる豊かな感性を養うことも重視しています。

—— 造形力を磨くためにどのような指導をしていますか。

ただ単に制作に終始するのではなく、この世の中に何があるべきかを深く考察する視点を持つて欲しいと思っています。その視点から得たものを高い精度で具現化するために、スケッチの書き方や3D-CADソフトの操作といった基礎的な表現技術の習得にしっかり取り組んでもらっています。さらに、卒業後、デザイナーとして



1 自ブランド「kiyozane」のルック写真撮影の様子。右端がモデルにポーズを指示している梅田先生。(写真提供：スタジオLASP) 2 フィンランド時代にデザインしたテーブルウェア。現在日本の有田焼の窯元で復刻版を生産販売中。



活躍したいという熱意のある3年生には、少数精鋭の「エキスパートデザイン計画および同実習」への参加も勧めています。私が担当している課題は「木製椅子のデザイン」ですが、材料やその加工技術の特性を生かしながら、いかに美しく機能的な造形を生み出すことができるかに重点を置いた実践的な内容になっています。

いつか芽吹く才能を信じながら 新たなデザインを描く人材を輩出

—— 学生に指導する上で大切にしていることは。

大学の授業ですべてを完璧に習得することはほぼ不可能ですが、いつか大きく開花するような種のようなものを与えてあげたいと思っています。私自身がそうだったように、学生たちが仕事に就いて何年か経ち、「ああ、あの時先生が言っていたのはこういうことだったのか」と、思い出してくれればうれしいですね。

—— 梅田先生にとっての「未来のエスキース」とは。

「未来のエスキース」を描くということは、ずばり“デザイン”そのものではないかと考えています。未来を思い描くためには豊かなイマジネーションが必要で、それこそがデザイナーが自らの中で培い続けるべき力です。そこには、人それぞれの生き様であったり経験などから学び得た知識だったり、多彩なエッセンスが反映されます。だからこそ学生には、その素地を磨くことができる大学の学びの意義をしっかりと自覚してほしい。エスキースって格好いい語感のイメージだけで捉えられがちですが、デザインを学ぶ上での本質的な意味を持っていることを学生たちに伝えていきたいですね。そして、常に先を見据えながらプロダクトデザインに臨む、その責任の重さについても思いを巡らせて欲しい。そう言いながらも、それを重荷だと思わず、新しい何かを世の中に生み出すワクワクを楽しんで欲しいとも願っています。

COLUMN

おしえてください
研究者の「こころの中」

わたしと ロック

「ぶっちゃけ」で
創造の本質に迫る

ロック。音楽の一つのジャンルのあれです。小学生の時に年上の（ご）からLed Zeppelin（わ）からない単語は調べる（こと）を聴かされて以来、特に青春時代の人格形成期にロックからは多大な影響を受けました。

その後結局ロックカーにはならずデザイナーになったわけですが、しかし思えばデザインするときにいつも頭のどこかに「それがロック的にかっこいいかどうか」という基準があったような気がするのです。

それはつまり、創造に向き合うときの態度とでも言いましょうか。若いころのそれは「権威に対する反抗心」みたいなものがった感じのものでしたが、歳とった今はもう少しマイルドに「本音でぶっちゃけて本質に迫る」ぐらいの心構えですかね。

デザインにおける創造の原動力として、冗談抜きでこれは非常に重要なコンセプトだと思うので、研究室の学生に時々ロック談義を持ちかけるのですが、あまり興味を持ってもらえないのが残念です。



最前線の研究をレポート!

LABORATORY Report

研究室通信 Vol.36

工学部
環境応用化学課程

あなざわ まさひろ
穴澤 正宏教授 Anazawa Masahiro

PROFILE

1989年、名古屋大学工学部航空学科卒業後、学習塾に勤務。1991年に大阪大学理学部物理学科に学士入学し、修士を経て1997年に博士(理学)の学位を取得。2000年3月まで京都大学基礎物理学研究所の学振特別研究員を務めた後、同年4月に本学工学部の講師に就任。2003年に助教授、2007年に准教授を経て、2014年に工学部環境エネルギー学科(現・環境応用化学課程)の教授となり、現在に至る。

担当科目

フレッシュパーソンセミナー、微分積分学I・II、物理学II、線形代数と微分方程式、熱力学、応用数学、環境応用数学持論A・B

【研究テーマ】

数理モデルで生態系の保全や 持続可能な社会の実現を

数理モデルやコンピュータシミュレーションを通して、生態系保全や持続可能な社会の実現に向けた研究に取り組んでいる穴澤先生。生命やその営みに関するメカニズムの解明を数学的な表現による分析で挑み、現象の本質を捉えようと奮闘しています。正しく検証された数理モデルや数式こそがシンプルで明快な答えを導き出せることにも確信を持っており、その視線の先には生物の進化や未来の環境問題にも向けられています。



研究室の様子

宇宙の神秘に憧れていた少年が 物理数学の奥深さに開眼

—— 物理学に進むきっかけとは。

幼い頃から宇宙に興味があり、いつかロケットの打ち上げに関わりたと思っていたので、航空工学分野への進学を選びました。その必須教科の一つであった物理学の面白さに気づき、もっとしっかりと学んでみたいと学究心が高まったのがきっかけです。大阪大学へ学士入学し、念願の物理学研究に傾倒することができてうれしかったです。

—— 数理研究の魅力とは。

大学院では、理論系と実験系で端的に分かれており、私は理論系の研究室を選んで素粒子理論の研究に取り組みました。人間の目では捉えることができない素粒子の性質や相互作用を理解するため、数理モデルや数学的概念を応用する研究手法を採っており、そこで改めて数学は物事を正確に言い表すための言語でもあり、数学的アプローチを適用することでさまざまな事象の解明につながることを実感しました。現在の私の研究にも通ずるところでもあります。最初は複雑な出発点から計算が始まり、最後はとてもシンプルで明快な答えが導き出されることに大きな魅力を感じています。

生態系や人間社会の仕組みを 数理科学のアプローチで解明

—— 生態系の種多様性や持続可能性に関する数理的研究とは。

数理モデルやコンピュータシミュレーションを使って、生態系のメカニズムについて解き明かす研究に取り組んでいます。特に私に関心を向けているのが、自然界の生き物の多様性で、さまざまな種類の生き物がどのような仕組みで共存することができるのかを探り、そこからさらに持続可能な社会の実現に関して考察を巡らせています。しかしながら、生き物の生態を実地で調べるフィールドワークの手法は採っておらず、数値データに基づくシミュレーションによって研究を進めています。

—— この研究手法のメリットとは。

草むらの中をちょっと覗いてみると、多種にわたる生物が暮らししており、一見すると当たり前の光景に思えるのですが、そこには限られた資源の中で生き抜くための苛烈な生存競争が繰り広げられています。実験室の中に実際の環境に近い状況を再現して観察する方法もありますが、やはり空間的な広がりや個体数などといった多くの要素が複雑に関係し合った状態で理解するのはとても困難です。コンピュータシミュレーションはさまざまな条件を設定しながら現象を可視化することができ、数理モデルを適用することによって生態系と社会の仕組みについて探求することができます。



—— 新たに着手しているアプローチはありますか。

現在、取り組み始めたばかりの研究ですが、なぜ人間は協力し合えるのかを考察しています。人間は親子などの血縁関係がなくとも利他的な行動ができる唯一の生物だといわれますが、どうしてもそのような特質を持っているのか、きちんと説明しようとすると非常に難しい問題です。多くの生物学者がこの課題に取り組んで

きましたが、まだまだ未解明なことが多く、そこに人間の進化を解明する糸口があるのではと考えています。また、昨今の環境問題とも関わりがあると思っており、二酸化炭素の排出抑制やゴミ問題の対策など、自分にとって直接的な利益になりづらい利他的な意思に基づく行動が地球規模で広がれば、いつか環境問題の解決につながるのではないかと考えています。

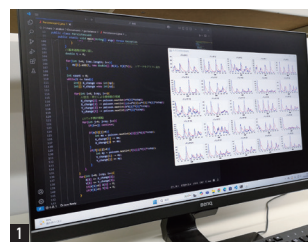
自らの内なる好奇心を高めながら 目の前の疑問に挑む研究者に

—— 学生たちに望む学びの姿勢とは。

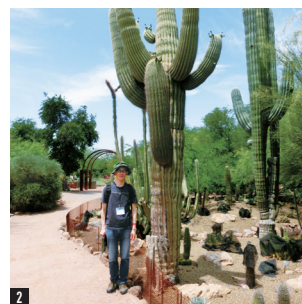
やはり数学の基礎はしっかり身に付けて欲しいと思っています。コンピューターソフトの操作に関しては、研究室に入ってきてから学んでも十分に間に合うでしょう。また、教科書に書かれてあることをそのまま鵜呑みにしない姿勢でしょうか。生態系の数理研究では、昔から使われている数理モデルがたくさんありますが、実はその根拠がはっきりしないまま使われているものがあります。現在、それらを基本的な過程から検証し、数学的に根拠がある数理モデルを導き出す研究にも取り組んでいます。教科書に書かれている数式や数理モデルでなぜそのような答えが導かれるのか、自分なりに確証を得ながら勉強することがとても重要なプロセスになると考えています。

—— 穴澤先生にとっての「未来のエスキース」とは。

私の研究分野は、工学よりも自然科学の領域に近いと感じていますが、目の前の現象や数式に、なぜだろうと疑問を持つことがすべての出発点になります。だからこそ、自分の中にある知的な好奇心に従って目の前の疑問に挑むことが、「未来のエスキース」だと信じています。



1 シミュレーションの様子



2 米国アリゾナ・ソノラ砂漠博物館を訪問

COLUMN

おしえてください
研究者の「こころの中」

わたしと料理

はじめての夕飯づくりでハブニング

新入生の皆さんも大学生活にすっかり慣れたでしょうか。私は大学時代、二人暮らしをしていましたが、自炊はしていませんでした。しかし、必要に迫られて料理をしたことはあります。入学してヨット部に入ったのですが、毎週土日に行く合宿では1年生が食事を準備します。何を作ったのか、ほとんど思い出せませんが、一番初めに作った料理だけはよく覚えています。

ある土曜日の午後、一人で夕飯の準備を任せられました。それまで料理などしたことはありません。スマホなどない時代です。台所にあった料理のカードをばらばら見て、おいしそうな手作りコロッケの写真に心がひかれ、献立をコロッケに決定。食材の買い出しをして料理を始めましたが、ここからが大変でした。ジャガイモを煮る、すりつぶす、衣をつけ、油で揚げるなど、工程が多くて、まったく初心者向けでなかったのです。予定より遅れてしまいハラハラしましたが、できあがった料理はおいしそうに食べてもらえました。





ホソネで

教員×学生

Lab Talk!

研究室対談

ライフデザイン学部 産業デザイン学科 プロダクトデザイン(デザイン文化)研究室

佐竹さん 梅田先生のファーストインプレッションは、ちょっと気難しい巨匠タイプなのかなと思い、ちょっと警戒していました…。

梅田先生 そんなふうに使われていたの!?

佐竹さん でも、実際に対面したら、課題に取り組む際のアドバイスや進路に関する相談に親身になって対応してくれて、イメージがガラリと大きく変わりました。

梅田先生 誤解が解けてよかった。そういえば佐竹さん

地元をモチーフにしたキャラクターを制作して、地域活性化に役立てたいと考えています。

梅田先生 登米市観光PRキャラクター「はっどん」のようなゆるキャラじゃなくて、イケメン系のキャラクターを目指しているんだよね?

佐竹さん はい! 登米市を私が手掛けたイケメン系キャラクターの聖地にして、たくさんのファンが巡礼で訪れる場所にしたいと思っています。



プロダクトデザインの
学びを活かしなが
生まれ育った地域に
元気を与えられる
オリジナルキャラを創作。

うめ ひろ き
梅田 弘樹教授

さ たけ
佐竹 ももはさん

は当初、ファッションデザインに取り組みたいって言うていたよね?

佐竹さん インターンシップ研修でプライダル業界の企業におうかがいしたのですが、そこでウェディングドレスの美しさに感動して、服飾への興味が高まりました。

梅田先生 私も洋裁のデザインに取り組んでいて、ハンドメイドで手がける独自のブランド「kiyozane」を展開しているので、より具体的な指導やアドバイスができるかなと思っていただけ…。研究テーマ、大きく方向転換しちゃったんだよね?

佐竹さん すいません…。ゼミ内で行った話し合いでやりたいことを突き詰めていったら、自分の好きなアニメやゲームの世界で地域を盛り上げる提案をしてみたと思うようになりました。私は登米市出身なんですが、

梅田先生 キャラクターを創作するだけでなく、文化としての価値を生み出すことを目指してほしいです。佐竹さんはロゴデザインが得意だから、それとキャラクターを組み合わせることで新しい世界を切り開くポテンシャルを持っていると期待しています。

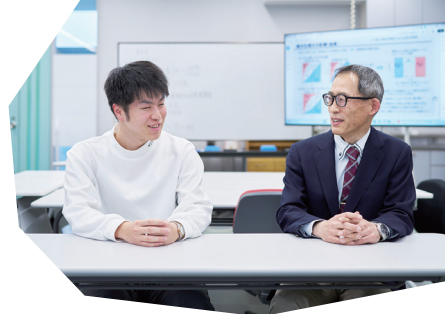
佐竹さん アドバイスありがとうございます。キャラクターを作るだけじゃダメなのかな…。

梅田先生 アニメや漫画テイストのキャラクター制作は他の研究室でも取り組んでいる学生はいるから、梅田ゼミでプロダクトデザインを学んでいる佐竹さんには一歩進んで、多くの人に認知され、いつまでも語り継がれるような唯一無二の地方創生デザインを生み出して欲しいと思っています。

佐竹さん はい、完成に向けて頑張ります!

研究活動を通して、日々繰り返されている先生と4年生の対話。
そんなお互いのリスペクトに満ちたトークに耳を傾けてみませんか。

過去の対話は
こちらから！



工学部 環境応用化学課程 数理生態学研究室

穴澤先生 佐藤さんとは、新入生を対象にしたフレッシュパーソンセミナーから縁が続いていますね。

佐藤さん はい、学生各自が興味を持っている分野について調べ、発表を行う内容でした。

穴澤先生 確か、佐藤さんは宇宙人に関する発表をしたと思うけど。

佐藤さん そうです！地球外生命体が存在する可能性について話しました。

穴澤先生 この研究室で取り組んでいる数理生態学はどのような学問ですか？

佐藤さん 身近な自然現象が、数式によって表すことができる面白さや醍醐味を知ることができました。

穴澤先生 数字の羅列だけで見ると抽象的なものを感じるかもしれませんが、数式と実際の現象との結びつきが分かると、一気に理解度が高まります。

佐藤さん なるほど。まだ、具体的な研究テーマを決め

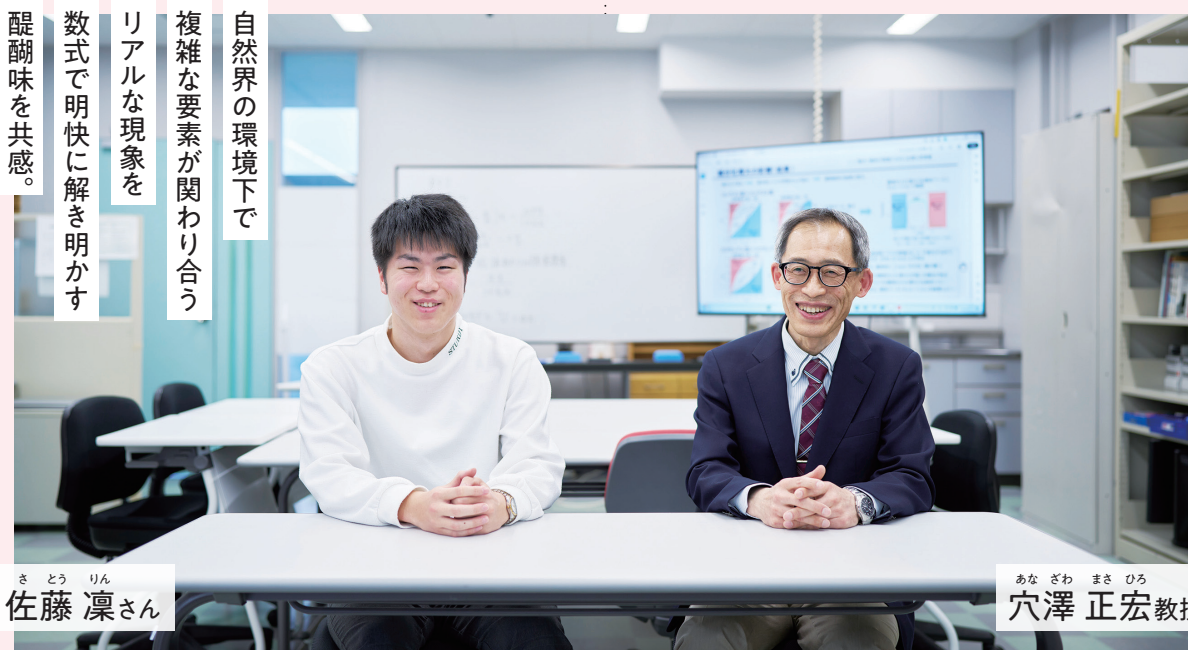
醍醐味を共感。

数式で明快に解き明かす

リアルな現象を

複雑な要素が関わり合う

自然界の環境下で



さ どう りん
佐藤 凜さん

あな ざわ まさ ひろ
穴澤 正宏教授

穴澤先生 私も宇宙に憧れて航空工学の道に進んだので、とても親近感が得られました。内容も興味深かったのですが、多角的に考察するようにアドバイスした覚えがあります。

佐藤さん はい、先生と共通の話題でお話できてうれしかったです。

穴澤先生 2年生では、「熱力学」の講義を受けていましたね。難易度の高い内容で他の学生は口々に難しいと漏らしていましたが、佐藤さんはいつも前の方の席で熱心に耳を傾けていた姿が印象に残っています。

佐藤さん 数学が得意なので、楽しかったです。

穴澤先生 高度な数式を駆使するので難しい印象がありますが、理解に達する実感を得られれば、それ以降はどんどん面白くなっていく学問なんですけどね。

佐藤さん そうですね。

ていないのですが、卒業研修を成功させるためのアドバイスをいただけないでしょうか。

穴澤先生 そうですね、佐藤さんは好奇心旺盛で勉強熱心なので、自分なりの考えを持って研究を進める十分な力があると信頼しています。だから、私としてはちょっと足りない部分をサポートしていれば大丈夫かなと思っています。

佐藤さん ありがとうございます。

穴澤先生 そういえば、最近、興味を持っている英語未翻訳の論文があるんだけど…。

佐藤さん どんな内容なんですか？

穴澤先生 人間の協調性を解明しようとする、ちょっと難解な内容で…佐藤さんも興味があれば、他の学生と一緒に取り組んでみない？

佐藤さん はい、ぜひ！

地域連携センター【CRC: Center for Regional Collaboration】

地域の課題解決や活力創出に貢献するべく事業を展開しています。

◆産業デザイン学科ローカルデザイン研究室が株式会社永勸染工場と連携した商品を発売

4月25日(金)、昨年度後期に仙台市若林区南染師町の永勸染工場と取り組んだ産学連携プロジェクトで、東北工業大学 ライフデザイン学部 産業デザイン学科 ローカルデザイン研究室(坂川 佑希 講師)の4年生が企画制作した商品が発売されました。今回発売された商品は、半纏や暖簾などを作る過程で生まれる端切れを素材として使用したペットボトルホルダーで、せんだいメディアテーク1Fにあるカネイリミュージアムショップ6



発売された商品

◆令和7年度市民公開講座のご案内 2025年6月13日(金)～2026年2月6日(金)

工学や建築、デザイン、人文社会系、一般教養まで、様々な分野の講師陣による講座を提供していきます。詳細は、本学Webサイトをご覧ください。皆様のご受講をお待ちしております。

※講座はWeb会議システムZoom(ズーム)で受講することができます。事前申込み制で、参加費無料です。

全講座オンライン配信



令和7年度 東北工業大学「市民公開講座」スケジュール(6～8月)

開催予定日	時間帯	課程・学科・センター	職位	講演者	講座題目
6月13日(金)	18:00～19:15	建築学科	教授	福屋 粧子	アメリカと日本の20世紀の住宅 (終了)
6月20日(金)	18:00～19:15	産業デザイン学科	講師	船山 哲郎	デザインなの? アートなの? (終了)
7月4日(金)	18:00～19:15	生活デザイン学科	教授	大沼 正寛	日欧比較ー石屋根の生活景
7月11日(金)	18:00～19:15	環境応用化学課程	助教	野澤 壽一	心地よさを創造するイマジネーション エンジニアリング [高大連携事業講座]
7月18日(金)	18:00～19:15	電気電子工学課程	教授	藤田 豊己	ロボットの仕組みと視覚機能 [高大連携事業講座]
7月25日(金)	18:00～19:15	総合教育センター	准教授	大木 葉子	絵本というメディアの可能性 [高大連携事業講座]
8月1日(金)	18:00～19:15	情報通信工学課程	教授	松田 勝敬	IT技術者をめざすひとのスキル
8月29日(金)	18:00～19:15	経営デザイン学科	准教授	武田 紀仁	共感による支援と社会的責任 ー寄附・投げ銭・クラウドファンディングと税金ー

※講座題目は変更になる場合がございます。ご了承ください。

◆令和7年度 オンライン開放型講座「地域未来学」を開講



東日本大震災の経験に基づく災害伝承や防災・減災、環境課題解決や地域共生・共存などサステナブルな社会構築を考える講座を提供していきます。

詳細は、本学Webサイトをご覧ください。皆さんの受講をお待ちしております。



地域未来学Webサイト

<https://www.rc-center.tohtech.ac.jp/department/mirai/lecture/chiikimiraigaku/>



研究支援センター【RSC: Research Support Center】

企業及び各種団体との共同研究や受託研究を推進し、科研費等の外部資金研究開発推進等を行っています。

◆令和7年度 学内公募研究

令和元年度より、本学の研究推進と研究のブランド化推進のため、本学教員の提案による研究テーマを公募し、審査委員会にて内容を審査後予算措置し支援しています。

研究タイプは、

萌芽型 科研費等競争的資金研究を目指す研究

実用化型 企業との産学共同研究の準備段階の研究

発展型 現在実施している競争的資金研究をさらに発展させる研究

地域連携型 自治体・地域団体等との地域連携事業の準備段階の研究

となっています。

【令和7年度 学内公募研究 採択テーマ一覧】

採択件数20件(萌芽型:9件、発展型:3件、実用化型:3件、地域連携型:5件)

研究テーマ名	研究タイプ	研究代表者
単一電子の遠赤外光による制御と機能性素子への応用	萌芽型	電気電子工学課程 教授／柴田 憲治
パウダージェットデポジション法による高温超伝導製膜の最適化	萌芽型	電気電子工学課程 教授／新井 敏一
脳スライス活動計測法の検討	萌芽型	電気電子工学課程 教授／鈴木 郁郎
可搬型高パルス出力テラヘルツ波パラメトリック光源に向けた励起レーザーの小型化	萌芽型	情報通信工学課程 准教授／縄田 耕二
バーチャルリアリティを用いた没入型学習支援システムの開発に関する研究	萌芽型	情報通信工学課程 講師／ゲンヴァンドウク
橋梁におけるひずみ変化量の簡易的計測手法の開発	萌芽型	都市工学課程 教授／小出 英夫
石材を用いた堤防裏法の越流浸食対策に関する研究	萌芽型	都市工学課程 准教授／菅原 景一
リニアジェネレータを利用した木造用セミアクティブ制振装置の開発	萌芽型	建築学科 講師／畑中 友
認知症当事者の声を反映させた環境評価ツールの開発	萌芽型	生活デザイン学科 准教授／谷本 裕香子
生体ガス測定デバイスを用いた睡眠時無呼吸症候群の重症度評価基準の開発	発展型	電気電子工学課程 教授／辛島 彰洋
人の指構造を模倣した多感覚センサ搭載ロボットハンドの作製と自然な操作方法の研究開発	発展型	電気電子工学課程 教授／室山 真徳
小型装置を用いた呼気VOC成分の分離分析法の研究開発	発展型	環境応用化学課程 教授／丸尾 容子
アルカリ水溶液を利用して発火リスクを無効化するリチウムイオン二次電池回収装置の開発	実用化型	電気電子工学課程 教授／下位 法弘
歯科用レーザー光源の開発	実用化型	情報通信工学課程 教授／佐藤 篤
原位置繰り返しプレッシャーメーター試験手法開発及び現場実証実験	実用化型	都市工学課程 教授／権 永哲
動物園の資源循環に着目した持続可能社会モデルの構築と環境学習プログラムの制作	地域連携型	都市工学課程 准教授／北條 俊昌
商店街空間における自転車走行空間整備に関する基礎的調査研究	地域連携型	都市工学課程 准教授／泊 尚志
令和7年度アートの町『新地』創造・アートの魅力発信事業共同研究—バーチャルミュージアム構築に関する共同制作—	地域連携型	産業デザイン学科 教授／堀江 政広
地域連携活動の発信方法とドキュメンテーションに関する研究	地域連携型	産業デザイン学科 講師／坂川 侑希
空き家等とその対策に関する意識と課題—所有する住宅の将来をどう考えるか—	地域連携型	生活デザイン学科 准教授／伊藤 美由紀

CAREER SUPPORT NEWS

就職活動を力強くバックアップする大学の取り組みについてご紹介します。

◆令和6年度東北工業大学 学部生就職率98.6%※

※文部科学省における「就職状況調査」で
使用する算出方法にて算出

学生一人ひとりに寄り添う手厚いキャリアサポート



八木山キャンパスキャリアサポート課



長町キャンパス事務室

各課程・学科の就職担当教員・研究室指導教員はもちろん、キャンパスごとに配置された専属の職員と外部キャリアアドバイザーが連携。学生一人ひとりの状況を把握しながら相談や悩みに答え、将来の職業選択に繋がる企業見学会などのイベントも1年次から開催しています。また、多くの卒業生がそれぞれの学科で培った専門性を活かして企業や官公庁など、社会のあらゆる業界・業種・職種で活躍しています。卒業生が築き上げてきた長年の信頼と、広い認知が多数の求人呼び、毎年、維持し続ける高い就職率は企業から東北工業大学への信頼の証です。



相談窓口紹介

キャリアサポート課および長町キャンパス事務室では、学生のみなさんがスムーズに就職活動を行えるよう充実の体制で就職活動を支援しています。就職活動での疑問や悩み・不安を抱いたらお気軽にご相談ください。

また、就職環境の急激な変化に対応するため、外部キャリアアドバイザーによる「就職活動なんでも相談」を開設しています。個別の就職相談はもちろん、履歴書やエントリーシート等の書類添削、面接練習等を対面またはオンラインで行っています。

令和7年度 就職支援スケジュール

開催月	内容	対象
7月	インターシップ等事前研修会(夏期)	1年・2年・3年・M1
8月	インターンシップ等実施(夏期)	1年・2年・3年・M1
	宮城県内企業見学会	1年・2年・3年・M1
	U・Iターン合同企業研究セミナー	1年・2年・3年・M1
9月	インターンシップ等実施(夏期)	1年・2年・3年・M1
	宮城県内企業見学会	1年・2年・3年・M1
	公務員教養試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	民間就職試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	後期就職ガイダンス(オリエンテーション、セミナー実施)	3年・M1
	PROGテスト	4年
10月	公務員教養試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	民間就職試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	内定学生との交流会	1年・2年・3年・M1
	模擬面接	3年・M1
	学内合同企業説明会	4年・M2

M1:大学院博士(前期)課程1年 M2:大学院博士(前期)課程2年

※日程・内容は変更になる可能性があります。

開催月	内容	対象
11月	公務員教養試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	民間就職試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	内定学生との交流会	1年・2年・3年・M1
	模擬面接	3年・M1
12月	公務員教養試験対策講座(有料)	1年・2年・3年・M1
	内定学生との交流会	1年・2年・3年・M1
1月	合同企業研究セミナー事前研修会	3年・M1
2月	インターンシップ等実施(冬期)	1年・2年・3年・M1
	合同企業研究セミナー	3年・M1
3月	就職活動早期準備講座(無料)	1年・2年
通年	就職活動なんでも相談	全学年
	インターンシップ(公務員含む)、業界研究会、セミナーイベント周知	1年・2年・3年・M1
	就職支援動画コンテンツ(オンライン配信)	全学年
	学内個別企業説明会	4年・M2
	企業説明会(公務員含む)、採用試験日程、情報会社イベント周知	4年・M2

キャンパス通信

◆令和7年度 入学式を挙行

4月4日(金)に、令和7年度 東北工業大学 入学式を挙行了しました。

今年度は、学部生805名と大学院生62名、教職員、保護者が一堂に会しての式となりました。式では役職者の紹介と渡邊 浩文 学長の式辞、秋元 俊通 同窓会長の祝辞の後、学部入学生代表として工学部 情報通信工学課程 高野 幸生さん、大学院入学生代表として建築学研究科 建築学専攻 千葉 洸暉さんが入学の辞を述べました。

入学生の内訳

●学部生

工学部

課程	人数
電気電子工学課程	107名
情報通信工学課程	141名
都市工学課程	63名
環境応用化学課程	44名
計	355名

建築学部

学科	人数
建築学科	161名
計	161名

ライフデザイン学部

学科	人数
産業デザイン学科	92名
生活デザイン学科	97名
経営デザイン学科	100名
計	289名

●大学院生

工学研究科 博士(前期)課程

専攻	人数
電子工学専攻	5名
通信工学専攻	11名
土木工学専攻	6名
環境応用化学専攻	8名
計	30名

建築学研究科 博士(前期)課程

専攻	人数
建築学専攻	21名
計	21名

ライフデザイン学研究科 博士(前期)課程

専攻	人数
デザイン工学専攻	6名
計	6名

工学研究科 博士(後期)課程

専攻	人数
土木工学専攻	1名
計	1名

建築学研究科 博士(後期)課程

専攻	人数
建築学専攻	4名
計	4名



渡邊 浩文 学長の式辞

◆新入生歓迎イベント「Campus Open Day 2025」を開催

4月7日(月)、八木山キャンパスにて新入生歓迎イベント「Campus Open Day 2025」が開催されました。本イベントは、新たに導入された「Toitech Welcome Program 2025」の一環として、新入生が自然に交流を深め、安心して大学生活をスタートできるよう支援することを目的としています。今年度は「Starting Together(スタートアップセッション)」や「Yagiyama Zoo Friends(動物園で友達作り)」と並び、学内外で多彩な交流企画を展開しました。

まず始めに、本学のブランドスローガン「未来のエスキースを描く。」を紹介し、東北工業大学のビジョンや、学生一人ひとりが主役となって未来を切り拓く姿勢を新入生に伝える場となりました。その後、株式会社リンクロノヴァ代表取締役で本学卒業生の長野 雅樹氏による特別講演が行われました。YouTube登録者105万人、TikTokフォロワー 100万人(2025年4月時点)を誇る長野氏が、学生時代の経験や起業秘話を語り、会場の新入生たちは熱心に耳を傾け、刺激と勇気を受け取っていました。

講演後は、新入生限定の「周遊型謎解きトレジャーハンティング」が開催され、参加者は仲間と協力しながら学内を巡り、クイズやミッションに挑戦。学長室にたどり着く問題もあり、普段は立ち入れない特別な空間で学長の椅子に座ったり、記念撮影を楽しんだりする貴重な体験ができました。

また、キャンパス内にはキッチンカーが出店。500円クーポンで人気グルメを楽しむ学生の姿が多く見られ、学食の「100円カレー」も大好評を博しました。屋外ステージでは吹奏楽部、フォークソング部、ロックバンド部、ダンスサークルなどによるエネルギッシュなパ



株式会社リンクロノヴァ代表取締役
長野 雅樹 氏の特別講演



クラブ・サークル紹介

◆令和6年度 東北工業大学成績優秀者が決定

令和6年度の学業成績優秀者に贈られる「東北工業大学成績優秀者賞」が決定しました。

表彰は各学科・専攻ごとにオリエンテーション期間に行われました。

●学部生 成績優秀者賞(251名)

工学部			建築学部			ライフデザイン学部									
電気電子工学科		情報通信工学科	都市マネジメント学科		建築学科		産業デザイン学科		生活デザイン学科		経営デザイン学科				
4年	持主 太陽	4年	渡部 瑛士	4年	早坂 匠史	4年	3年	佐藤 菜太	4年	目黒 香凜	4年	三浦 百花	4年	高峯 瑠歌	
	高橋 大智		山本 祝靖		寺崎 行			金田 諒		高柳 風牙		田部 晴暉		伊藤 隆誠	
	鈴木 優真		村瀬 恭		佐藤 悠			大宮 月		鈴木 くるみ		佐久間 美澗		廻立 晃誠	
	鈴木 翔天		三品 魁稜		熊谷 康義			新井 勇貴		森田 佳祐		阿部 彩夏		國井 優里	
	井上 卓哉		松崎 翔大		菊地 弘樹			渡邊 響介		田村 青空		宮川 紗依		木村 日南	
	荒木 裕介		大和田 樹		小野寺 涼			原 若奈		高橋 朋也		庄司 晴香		菅野 桃果	
	幕田 奈々恵		太田 里太		渡邊 大桜			長谷川 ひより		佐々木 英里		小野寺 恵里奈		遠藤 祥太郎	
	高田 柊		伊東 宏樹		中山 心暖			坂本 大和		西城 碧泉		大山 翔太		岩崎 亮憲	
	佐藤 陽太		浜久保 晴彬		高橋 明太			橘内 杏果		川村 和		遠藤 史菜		伊藤 拓真	
	佐藤 銀河		種市 悠人		安達 涼			大越 夢宙		加茂 凜々子		松本 真希		水戸 蒼士	
3年	小山 航	3年	櫻田 晴己	3年	武山 翔湧	3年	2年	今泉 佳奈	3年	渡邊 桃衣	3年	滝田 彩華	3年	松村 陽光	
	阿部 航汰		菊地 大翔		鈴木 陸仁			佐藤 りこ		阿部 哲士		深瀬 水月		進藤 希海	松岡 崇仁
	味岡 陽翔		大堀 郁		大原 陽介			草薨 桃佳		松村 佳奏		千葉 瑞希		菊地 晴香	佐藤 心暖
	伊藤 流空		伊藤 貴太		飯田 翔太			木村 希		本間 寛大		佐藤 しえり		大里 貴太	折山 稚花菜
	平間 拓未		渡邊 惣登		阿部 竜乃輔			大石 実優		武田 峻		菊地 来実		阿部 知優	渡邊 青瑚
	番沢 周平		坊良 一輝		山谷 琉斗			赤坂 彪真		菅野 彩希		小野寺 彩水		川崎 小雪	三浦 悠太
	千葉 世蓮		鶴田 智大		宮川 辰之輔			田中 稜輔		川村 一颯		新関 隼		大内 凜	早坂 美優
	下原 大聖		高橋 康丞		野呂 煌都			武石 龍樹		大内 奈美		管野 智也		石川 凜	島山 世那
	佐藤 功宜		左右田 光彩		佐々木 陽太			高橋 陽向		宇部 葵		伊藤 杏純		高橋 美月	千葉 善大
	工藤 真聖		佐藤 柚香		小山 颯太			佐藤 美春		2年		渡辺 莉世來		佐藤 花帆	中野 嶺
加藤 藍	大場 大悟	伊藤 暖	齋藤 音花	森 こはる	柿崎 澪	柿原 めぐ									
浅沼 優弥	太田 洸介	環境応用化学科	日下 那由汰	遠藤 永望久	山口 莉那	菅野 怜音									
古川 空	江川 くるみ		菅野 優祐	伊藤 鈴夏	宮島 成映	小澤 華織									
菅原 空耶	宮田 悠佑		渡邊 純生	渡辺 菜月	齋藤 僚世	阿波 壮汰									
齋藤 航	二ツ森 理久		伏見 総太	村山 あゆみ	岸 真優	安田 華梨									
鎌倉 七海	渋谷 美月		谷田 任	庄司 彩羽	及川 カレン	目黒 壮真									
近江 穂乃花	佐藤 琉雅		武内 紀乃	柿崎 竜輝	蛭名 季希	三橋 賢太郎									
薄木 陽豊	木村 優里		高梨 晃成	石澤 美咲	2年	中村 翼									
安孫子 佳孝	遠藤 一希		●大学院 成績優秀者賞(46名)	電子工学専攻		建築学専攻	土木工学専攻	環境応用化学専攻							
我妻 寿哉	福田 陸								博士(前期) 2年	博士(前期) 2年	博士(前期) 2年	博士(前期) 2年			
吉田 光樹	高橋 美絵子								秋葉 美緒	黒羽 巧真	植澤 聖	伊藤 紗那			
三浦 玄仁	高橋 乃愛	伊藤 裕紀							于 孝廉	片山 裕基	太田 有希乃				
藤田 侑吾	三條 俊	植松 歩夢							相澤 那樹	菊地 大智	高橋 颯真				
中澤 誠人	佐竹 巧惲	加茂 賢登							博士(後期) 3年	後藤 健人	村松 友翔				
千葉 稜介	片岡 翼	白井 愛莉							劉 雨萌	芝原 湊人	吉岡 駿				
白石 久道	大風 空	高橋 杜真							劉 瀛	下村 凜太郎	渡部 一乃				
佐藤 颯太	那須 大輝	高橋 りお							通信工学専攻	博士(前期) 2年	博士(後期) 2年	博士(前期) 2年			
佐々木 冬斗	永沼 里帆	高畑 翔			博士(前期) 2年								博士(後期) 2年	博士(前期) 2年	
氏家 求朗	千葉 大智	陳 秋璇	佐藤 碧	黒羽 巧真	伊藤 紗那										
谷藤 正章	千葉 海晴	永窪 輝斗	鹿内 嵩天	于 孝廉	太田 有希乃										
相澤 祐希	高橋 歩花	塙 龍也	白井 海音	相澤 那樹	高橋 颯真										
	高清水 優斗	三浦 涼馬	武 晋泰	博士(後期) 3年	村松 友翔										
	相場 達哉	山田 祐翔	富士 雅弘	劉 瀛	吉岡 駿										
		唐 云翀	星 昂		渡部 一乃										
			大和 紀仁												
			博士(後期) 3年												
			唐 云翀												

●大学院 成績優秀者賞(46名)

電子工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	環境応用化学専攻
博士(前期) 2年	博士(前期) 2年	博士(前期) 2年	博士(前期) 2年
大久保 亜偉輝	秋葉 美緒	植澤 聖	伊藤 紗那
曲 星潮	伊藤 裕紀	片山 裕基	太田 有希乃
櫻中 優太	植松 歩夢	菊地 大智	高橋 颯真
高橋 紘翔	加茂 賢登	後藤 健人	村松 友翔
	白井 愛莉	芝原 深人	吉岡 駿
	高橋 杜真	下村 凜太郎	渡部 一乃
	高橋 りお	薄田 啓太郎	
	高畑 翔	藤田 北斗	
	陳 秋璇		
	永窪 輝斗		
	塙 龍也		
	三浦 涼馬		
	本居 真緒		
	安田 亜乃ん		
	山田 祐翔		
通信工学専攻			
博士(前期) 2年			
佐藤 碧			
鹿内 高天			
白井 海音			
武 晋泰			
福士 雅弘			
星 昂			
大和 紀仁			
博士(後期) 3年			
唐 云翀			

◆2024年度ブランディングDAYを開催



ブランディング交流会



ブランディング活動報告

3月7日(金)、八木山キャンパス 9号館 937教室で「2024年度ブランディングDAY」を開催しました。

本学では、年に1度、教職員全員で自学のブランドを考える日としてブランディングDAYを開催しています。今年度は、教職員だけでなく学生も参加しました。出席した教職員からは、「他学部の学生の活動を初めて知り、とても興味深かった」という声や、「学生たちの前向きな発表が、まさにエスキースを体現していると感じた」というような感想がありました。また、発表後には「ブランディング交流会」を行い、教職員と学生が軽食を取りながら自由に交流しました。

[発表テーマ]

発表者		発表テーマ
工学部	電気電子工学科 4年 目黒 芙実也さん	廃棄バッテリー発火リスクをゼロにする社会実装 大学からの挑戦
建築学部 建築学研究科	建築学科 4年 鈴木 優芽さん	夢の実現：留学そして進学
	建築学専攻 博士(前期) 2年 高橋 辰弥さん	学びの楽しさを知る-大学院進学が変えた私の姿
	石井 敏 建築学部長	建築学部報告+記念講演会
ライフデザイン学部	産業デザイン学科 3年 加藤 めぐみさん	意匠学生ラボ設立の経緯とこれまでの活動について
大学事務局	〈起業学生ラボ〉 建築学科 1年 柳川 幸大さん 産業デザイン学科 1年 伊藤 鈴夏さん 経営コミュニケーション学科 1年 松岡 朋広さん 経営コミュニケーション学科 1年 中村 翼さん	アイデアを形に：起業学生ラボが描く未来のエスキース

◆「tbc桜まつり2025」に東北工業大学体験ブースを出展

4月12日(土)・13日(日)にtbc本社で開催された「tbc桜まつり2025」に「東北工業大学体験ブース」を出展しました。

12日(土)は、技術支援センター 齋藤 英樹 技術主任による「お面をデザインしてみよう」を行いました。参加した児童は、真空成型機で作製したお面にマジックやシールを使って自由に装飾し、オリジナルのお面を作りました。

13日(日)は、ローカルデザイン研究室 坂川 侑希 講師が「こどもプログラミング体験」を開催しました。iPadで子ども用プログラミングアプリ「ScratchJr」を使用し、坂川講師と研究員の学生が、参加した15組の親子にプログラミングを指導しました。

雨が降る寒い日でしたが、参加した児童も教えている学生たちも元気いっぱい楽しいワークショップとなりました。今年はtbc構内の桜が満開の中開催され、八木山が春色に染まった2日間でした。



体験の様子



◆JR仙台駅で「東北工業大学MUSEUM」を開催

5月10日(土)、11日(日)の2日間、JR仙台駅2階中央改札口前催事スペースで、本学の教育・研究の一端を広く一般の人に知ってもらう展示イベント「東北工業大学MUSEUM」を開催しました。

仙台駅の利用者が自由に通過や滞留できる、美術館のようなコンセプトで展示物を配置したことで、年代を問わず大変多くの人立ち止まり、展示を見ていました。これまで本学と接点を持っていなかった県内外の人にも本学の存在と学びの内容を伝えることができたイベントとなりました。

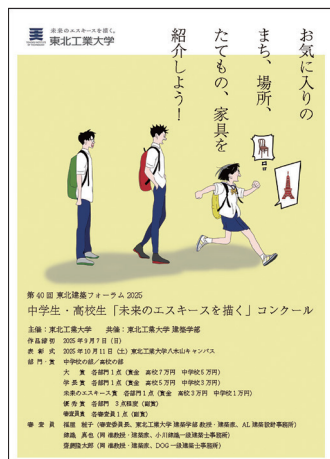


会場の様子



展示の一例

◆中学生・高校生を対象に「未来のエスキースを描く」コンクールを開催



中学生・高校生に、身近な町や建築、インテリア、家具などに興味関心をもってもらうため、東北工業大学主催・建築学部共催 第40回 東北建築フォーラム 2025『中学生・高校生「未来のエスキースを描く」』を企画しました。今年のテーマは、「お気に入りのまち、場所、たても、家具を紹介しよう!」です。自らの絵や写真、文章や図表などを組み合わせて、A3サイズ1枚のポスター(プレゼン・ボード)でその魅力を表現してください。

詳細は、建築学部Webサイトをご覧ください。



建築学部Webサイト

<https://www.arch.tohtech.ac.jp/exhibition>

◆土木工学専攻 博士(前期)課程 2年 薄田 啓太郎さんが「令和6年度土木学会東北支部研究奨励賞」を受賞

5月29日(木)、ホテルメトロポリタン仙台で開催された令和7年度土木学会東北支部総会において、工学研究科 土木工学専攻 博士(前期)課程 2年 薄田 啓太郎さん(流域水工学研究室/指導教員:小野 桂介 講師)が「令和6年度土木学会東北支部研究奨励賞」受賞しました。

今年3月に行われた令和6年度土木学会東北支部技術研究発表会における研究発表「ビデオゲームを活用した防災教育コンテンツの効果分析—心理過程の「関心」と「動機」に着目して—」が評価され受賞に至りました。

令和7年度 公益社団法人土木学会東北支部総会



◆OPEN CAMPUS 2025開催

今年度も下記の日程でオープンキャンパスを開催します。直接先輩の話を聞くことでキャンパスの雰囲気を感じ、東北工業大学について深く知るチャンスです!ぜひお越しください。

第2回

7/19(土) 20(日)

八木山キャンパス/長町キャンパス

第3回

8/23(土)

八木山キャンパス

秋のオープンキャンパス
大学祭同時開催

10/11(土) 12(日)

八木山キャンパス

春のオープンキャンパス

2026 3/30(月)

八木山キャンパス



〈予約制〉

詳細・予約はこちら



◆新任教職員紹介(2025年4月1日付)



工学部
電気電子工学課程

さとう ともゆき
佐藤 智之 教授

これまで電力会社で培った経験と知識を学生の皆さんに伝え共に研究を進めていくことを楽しみにしています。



ライフデザイン学部
産業デザイン学科

ふなやま てつろう
船山 哲郎 講師

日々の教育・研究活動を通じて、新たなデザイン活動に挑戦していきたいと考えております。



ライフデザイン学部
経営デザイン学科

たけだ のり と
武田 紀仁 准教授

実務的視点や国際的潮流をふまえて、「ビジネス社会の現場で使える会計力を身につける」講義を目指します。



法人本部事務局
総務企画課

きむら もも
木村 萌々 事務職員

一日でも早く学生や教職員の皆さんのお役に立てるよう、日々学びを大切にしながら誠実に努めてまいります。



大学事務局
教務学生課

おの でら りょう
小野寺 涼 事務職員

周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、学生・教職員の力になれるよう精進して参りますのでよろしくお願いいたします。



大学事務局
教務学生課

たんの ひいろ
丹野 妃彩 事務職員

学生の皆さんが充実した学生生活を送ることができるよう、思いやりの心を大切にしながら日々精進してまいります。



大学事務局
情報サービスセンター事務局

おかべ まさや
岡部 将也 情報処理系
技術職員

教育・研究活動を支える安定した情報基盤を提供できるよう、取り組んでまいります。



大学事務局
技術支援センター事務局

こしいし まい
奥石 麻衣 教育支援系
技術職員

実験や実習におけるサポートを通して学生の皆さんの力になれるよう、日々努力してまいります。



大学事務局
学修支援センター事務局

ごらい たくじ
牛来 拓二 学修支援職員
(学修支援教授)

高校で学んだ理科の内容や身近な現象を例示しながら粘り強く学生の皆さんの学修を支援します。



大学事務局
学修支援センター事務局

さとう かつよし
佐藤 勝義 学修支援職員
(学修支援教授)

長いこと高校生相手の仕事でした。今度は大学生ということで、工大生のために自分自身をアップデートしながら頑張ります。



大学事務局
学修支援センター事務局

たかはし けん
高橋 賢 学修支援職員
(学修支援教授)

これまでの教員経験を活かし、学生一人ひとりの学びに寄り添い、支えていければと思っています。



大学事務局
長町校舎事務局(保健室)

おおうち あけみ
大内 明海 事務職員

学生の皆さんが心身ともに健康な学生生活を送れるようにサポートしています。気軽に来室してください。



大学事務局
長町校舎事務局(学生相談室)

さくらば みう
桜庭 美羽 事務職員

学生の皆さんの悩み・不安や心配事を丁寧に聞き、寄り添いながら一緒に考えていきます。

専任教員
の人数

114名

授業や研究だけでなく、立派な社会人になれるよう徹底的にサポートしてくれます。
あなたの学びたい分野の専門家がここにいます!



※2025年5月1日現在

吹奏楽部

部長
さとう ちなつ
佐藤 千菜津さん

工学部
情報通信工学科
3年



クラブ・
サークル
紹介



私たちと自由な音楽を作ろう!

私たち吹奏楽部は、部員25名で週2回(平日1回、休日1回)活動しています。大学祭や野球応援などの学内イベントだけでなく、地域のお祭りや福祉施設への訪問演奏など学外のイベントなどにも積極的に参加し、聴いてくださる皆さんと一緒に楽しめる演奏を目指して練習しています。

初心者から経験者まで音楽好きな部員が集まり、人数が少ない中でも編成に囚われない自由な音楽を作り上げています。初心者でも

大丈夫!先輩が優しくサポートします!楽器や音楽に興味のある皆さん、大歓迎です!少しでも興味のある方は、Instagram(@tohtechbbc)を覗いてみてください。見学や楽器体験も出来るので気軽にDMを送ってください!

また、11月24日(月・祝)には宮城学院女子大学の学生と一緒に、東北大学の川内萩ホールで「第29回ジョイントコンサート」を開催しますので、ぜひ会場に足をお運びください!部員一同、心よりお待ちしております。

安心と安全を届けられる 社会人を目指して



活躍する卒業生の「いま」

あのひとの輝く 未来図

東北電力株式会社

きく ち きょうすけ
菊池 香助さん

工学部電気電子工学科
2024年3月卒業

私は昨年春から東北電力株式会社に就職し、女川原子力発電所の運転員として安全確保を最優先に運転監視業務に取り組んでいます。現場では、日々の判断や行動が設備の安全に直結することから常に緊張感を持って業務にあたっています。中でも自分の仕事が電気という形で人々の暮らしを支えていることに、大きなやりがいを感じる日々を送っています。また、大学で習得した電気電子の専門知識、サークル活動で培ったコミュニケーションスキルは、発電所設備の巡視点検や監視業務ならびに先輩や同僚社員の方々との業務遂行に非常に役立っており感謝しています。

今後は現場経験を重ねながら専門性をさらに高め、東北と新潟の方々に安心と安全を届けられる社会人を目指して努力していきます。

Schedule

2025年度
7~10月の主な行事予定

7月	●オープンキャンパス 19(土)・20(日)	9月	●後期 オリエンテーション 22(月)
	●前期定期試験 29日(火)~ 8月1日(金)		●後期授業 24日(水)~ 1月23日(金)
8月	●夏季休業 4日(月)~ 9月19日(金)	10月	●スポーツ大会 10日(金)
	●北海道科学大学 総合定期戦 19日(火)・20日(水)		●工大祭 ●同時開催: 秋のオープン キャンパス
	●前期成績発表・ 追再試験時間割発表 22日(金)		11日(土)・ 12日(日)
	●オープンキャンパス 23日(土)		
	●前期追再試験 27日(水)~9月2日(火)		

表紙の声



ライフデザイン学部 産業デザイン学科4年
さ たけ
佐竹 ももはさん

アニメや漫画など流行のサブカルチャーに熱中しているという佐竹さん。得意とするキャラクターの創作で、地元登米市を盛り上げる卒業制作に取り組んでいます。指導を担当する梅田先生にすすめしたい漫画を選定中だそうです。

東北工業大学 ブランドスローガン

未来の エスキースを 描く。

このブランドスローガンは、本学の建学の精神に基づく基本理念を端的に表現するとともに、本学が歩むべき未来への強い意思を表すものとして2022年に制定しました。

本誌「LABORATORY REPORT」では、本学教員それぞれが描く「未来のエスキース」についても語ってもらい、その信念や展望に迫ります。



東北工業大学ブランドサイト
<https://www.tohtech.ac.jp/brand/>

工大広報 No.318 2025年7月1日発行(年4回発行)

発行:東北工業大学

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35番1号

TEL:022-305-3144(入試広報課)



バックナンバーは
本学Webサイトより
ご覧いただけます。



公式X
@tohoku_koudai



公式Instagram
@tohtech_official

<https://www.tohtech.ac.jp/outline/kodaikoho/>